



充実した夏休みを過ごそう

本日終業式を迎えました。いよいよ33日間の夏休みに入ります。この1学期の4ヶ月弱はあっという間に過ぎてしまった感じがします。着任式、始業式、そして入学式、学年・学校行事と何もかもが新鮮な1学期でした。先日の県中学総体では、中国大会・全国大会に向けた熱い戦いが繰り広げられました。どんな状況でも全力で戦う大栄中学校の姿を県下に示してくれ、優秀な成績を残してくれました。また、8月10日(土)には県吹奏楽コンクールが開催されます。吹奏楽部の素晴らしい演奏を期待しています。できるだけ毎日、学校の生徒の様子を伝えたいと、ほぼ毎日ホームページを更新してきました。これからも、色々な形で学校の様子をお伝えしていきますので、ご意見をお寄せください。

さて、1学期を振り返ってみると、生徒会を中心に常に学校生活をリードしている姿が頼もしいです。先月号でも紹介しましたが、「先見笑大」を意識した「さわやかなあいさつ」の取組はとても素晴らしかったです。3年生は、進路についても先日の進路説明会を機に真剣に考える生徒が増えました。この夏休みの高校体験等を通して自分の進路選択についてしっかり考えてほしいと思いますし、2学期の大きな行事に向け一段とパワーを発揮してくれることを期待しています。1年生は、学校生活にも慣れ学習や部活動に真剣に取り組む姿に、大栄中生徒としての自覚の深まりを感じました。2年生は、校外学習やわくわく大栄の経験で、たくましさが見られるようになりました。3年生が引退した部活動では、チームを牽引し盛り上げていってほしいです。



<今年度の生徒会スローガン>

各学年、各クラスの様子は、それぞれの通信に担任や主任の思いと一緒に掲載されていますのでじっくりご覧ください。充実した夏休みを過ごし、2学期始業式には生徒たちの元気な姿が見えますように、ご家庭でもよろしくお祈りします。



オンラインゲームやSNSでのトラブルが心配されます。時間が自由になる夏休みだからこそ、しっかりと自分で時間をコントロールするようご家庭でのルールづくりと確認をお願いします。

駅伝部活動スタート



<H30 中部地区駅伝大会より>

全校体制で取り組む駅伝が、いよいよ夏休みから始まります。昨日、発足式を行いました。参加申込者は昨年度より多い男子26名、女子16名の3年生中心のチームとなりました。駅伝はチーム全員の思いをタスキで繋ぐ、チーム力の競技です。同時に一人ひとりの自分への挑戦でもあり、心も体も鍛えられます。厳しい練習も仲間がいるからこそ頑張れます。お互いが声を掛け合い、刺激し合って素敵なチームをつくってほしいと思います。

国際感覚を磨く

今年度も昨年度に引き続き、7月28日(日)~31日(水)まで台湾を訪問し交流を深めます。町内の中学生25名(大栄中22名)の参加募集がありました。この機会を利用して、国際感覚を磨いてほしいと思います。

1月下旬には、台湾の大道国民中学校の生徒さんと本校で授業交流を行う予定にしています。

【お知らせ】

- PTA 奉仕作業を8月18日(日)に実施します。今年度から生徒も参加しての作業です。少雨決行ですのでよろしくお願いいたします。この日に参加できない場合は、第2回奉仕作業の8月31日(土)に参加をお願いします。
- 今年度は8月13日(火)~15日(水)の時期を学校閉庁日、16日(金)を準学校閉庁日(部活動は可)とします。緊急の連絡の場合は、町教育委員会(37-5870)へお願いします。

夏休みの行事予定

月	日	曜	主な行事	図書館	掃除 水やり	補充学習等	高校体験・看護体験等
7	23	火	終業式				
	24	水	期末懇談	○	野球	2年補充学習(13:00~15:00)	総産(9:00) 倉農(8:45) 青谷(8:50)・鳥西(12:30)
	25	木	期末懇談 バド国際交流試合(米産体)	○	柔道	2年補充学習(13:00~15:00)	総産(9:00・13:00) 倉東(12:40)
	26	金	バド国際交流試合(米産体)	×	ソフトテニス	2年補充学習(13:00~15:00)	倉東(12:40) 藤井政雄記念病院(9:50)
	27	土	人権学習会(鳥取盲学校との交流)	×			
	28	日	台湾交流	×			
	29	月	台湾交流 P人推部研修	×	バド男	1年補充学習(13:00~15:00)	育英(9:00)・米西(10:00) 城北(13:30)・米東(9:30)
	30	火	台湾交流	蔵書 点検	剣道	1年補充学習(13:00~15:00)	米西(10:00)
	31	水	台湾交流		バスケ男	1年補充学習(13:00~15:00)	倉西(9:00)
	1	木			バレー		倉西(9:00) 敬愛(8:30)
2	金		卓球男				
3	土	中国大会(バド・広島/柔道・松江)	×			倉北(8:30)	
4	日	中国大会(バド・広島/柔道・松江)	×				
5	月	中国大会 (バド・広島/柔道・松江)	○	野球	3年学力アップ講座 (8:30~11:30PC室)	倉吉病院(8:25)	
6	火		午前 のみ	ソフトテニス	3年学力アップ講座 (8:30~11:30PC室)	倉吉病院(8:25) 松蔭(9:00)	
7	水		午前 のみ	吹奏楽	3年学力アップ講座 (8:30~11:30PC室)	倉吉病院(8:25)	
8	木	中国大会 (陸上・山口/卓球・出雲)	○	バド女	3年学力アップ講座 (8:30~11:30PC室)	倉吉病院(8:25) 藤井政雄記念病院(9:50)	
9	金	中国大会 (陸上・山口/卓球・出雲)	○	文化	3年学力アップ講座 (8:30~11:30PC室)	八頭(9:00)	
10	土	県吹奏楽コンクール小編成の部(未来中心) バレーボールフェスティバル(倉体文) 人権学習会集中講座&交流	×	生徒・職員 ボランティアによる		米高専(9:00)	
11	日	山の日 人権学習会集中講座&交流	×			米高専(9:00)	
12	月	振替休日	×				
13	火	学校閉庁	×				
14	水	学校閉庁	×				
15	木	学校閉庁	×				
16	金	準学校閉庁	×				
17	土		×				
18	日	PTA 奉仕作業 砂丘まつり(吹奏楽部出演)	×				
19	月	町いじめをなくそうサミット(9:00 中央公)	午前 のみ		バスケ女	1年補充学習(13:00~15:00) 2年補充学習(13:00~15:00)	鳥取育英(午後)
20	火	全国大会(柔道・姫路) 中3交流会(船上山)	×	陸上	1年補充学習(13:00~15:00) 2年補充学習(13:00~15:00)	米北(9:30)	
21	水		午前 のみ	柔道	ソーランリーダー練習会(13:00)		
22	木		午前 のみ	卓球女	ソーランリーダー練習会(13:00)		
23	金		○	陸上	ソーランリーダー練習会(13:00)		
24	土	中部サマーリーグ野球 中部学年別卓球(琴浦総体)					
25	日	PTA 奉仕作業予備日					
26	月	始業式・休み明けテスト					



だいえい 歳時記

『県総体』

総体は真夏の到来を告げる中学生スポーツ最大の祭典です。たくさんの部が中部予選を勝ち抜いた大栄中学校にとっては、例年以上に熱い夏の大会となりました。団体戦の結果と個人の入賞者をご報告します。(K)

バドミントン

男子団体 優勝 (中国大会出場)

女子団体 ベスト8

男子個人 ダブルス 新木 颯・新木 統ペア 優勝 (中国大会出場)

シングルス 鎌本海斗 ベスト16

女子個人 シングルス 塚本咲菜 準優勝 (中国大会出場)

〃 田熊佑衣 第3位 (中国大会出場)

【観戦記①バドミントン】

県大会の決勝ともなると、その技術レベルは高く、シャトルの動きを目で追うのが精いっぱいとなる。それに少しだけ目が慣れてくるとこの競技が緩急で相手を揺さぶり合い、微妙なコントロールの成否で流れが変わる神経戦であることが見えてくる。一つのミスにとらわれれば相手に流れを与え、「チャンス」と思ったときにこそ力が入り流れを渡してしまう。そうした攻防がシャトルとともに رفتり来たりするのである。



ハラハラしながら試合の行方を見ていて、ある時「これは大丈夫だ」と思うようになった。苦しい流れの中で、次のプレーが大事だというときに大栄のペアは必ずポイントを挙げるのだ。特にキャプテンの朝倉君の精神力には目を見張った。その精神力とは「気合を入れる」とか「歯を食いしばる」とかいうたぐいのものではなく、苦しい時に普通のことを普通にやる、というふうなものだ。こうなるまでにたくさんのトレーニングや試合経験を積んできたのだろう。成長の証がこの試合展開にあった。

果たして、大栄中男子は15年ぶりの団体優勝を手にした。試合後、朝倉君に「強かったなあ」と声をかけた。先述の思いがあるから、「うまかった」でも「がんばった」でもなく、その精神力のたくましさを称(たた)えたつもりだった。差し出した手をはがっかりと握り返してくれながら、キャプテンの口から出た言葉は「僕じゃないです。颯君が・・・」とペアの後輩を称えるものだった。

バレーボール女子

1回戦 大栄中 2 - 0 福米中

2回戦 大栄中 0 - 2 北斗中

敗者復活戦 大栄中 0 - 2 岩美中

陸上競技

2年女子100M 中原しおり 6位

男子800M 水口 尊 8位

男子棒高跳 竹歳大輝 2位 (中国大会出場)

阪本晴也 3位 (中国大会出場)

卓 球

男子団体 ベスト 12 決勝トーナメント 1 回戦敗退
女子団体 予選リーグ敗退
男子個人 小澤亮太 優勝(中国大会出場)
磯上弘樹 ベスト 16



バスケットボール女子

1 回戦 大栄中 45 - 71 福米中

野 球

1 回戦 大栄中 6 - 18 鳥南中

柔 道

男子団体 準優勝(中国大会出場)
男子個人 60 キロ級 加藤大雅 優勝(中国大会、全国大会出場)
73 キロ級 槻村 快 3 位
55 キロ級 徳山拓真 3 位
女子個人 40 キロ級 松井環奈 3 位
48 キロ級 松原沙姫 3 位

【観戦記②柔道】

会場は多くの選手と応援の人の熱気であふれていた。体を直接ぶつけあう選手たちは集中力を極限まで高めて戦うのだろう。応援の声は選手の耳には届かない。

しかし、この声だけは別のようだ。「帆南～」ずっと指導を受けてきた顧問の先生の声。「待て」のわずかな間に短い言葉と手振りでアドバイスが送られる。歓声に埋もれ言葉は聞き取れないが、彼女にはわかるのだろう。こくんとうなずくと戦いに戻っていった。

一進一退の攻防の中、徐々に押され苦しい時間が続く。体勢を崩され相手は寝技に持ち込もうとする。体を返されまいと突っ張る腕が限界を超えて寝技の体勢になった。すでに技ありを一つ取られており、猶予はわずか 10 秒。一度入ると簡単には返せない。万事休すか、と思ったその時、あの声が響いた。

「練習したよ。」

短い言葉だった。文字通り手取り足取り伝えた寝技とその返し。また松井さん自身それを練習の中で後輩たちにも伝えていった。大栄中武道館の畳の上で、繰り返してきた練習を今生かせという指示だ。それができる力を練習を通してあなたの体に入れてあるという信頼の言葉だ。

そして、残り数秒。松井さんは再び立ち上がっていた。最後の最後まであきらめず、逆転の願いを込めた投げがわずかにかわされ試合には敗れたが、深い深い 3 分間だった。

